

# 會務報告

第 28 卷 第 7 號 昭和 17 年 7 月

## 役員會

### 第 5 同理事會（昭. 17. 5. 4.）

出席者：草間會長、黒田副會長、堀越理事外 5 名、中村書記長、小野寺庶務主任外 2 名

#### 報告

1. 華北支部事務所移轉
2. 關西支部見學會開催
3. 日本工學會評議員會及社員總會議事
- 議事
  1. 奉天農業大學へ土木學會誌を第 28 卷第 5 號より寄贈
  2. 九州帝大流體工學研究所と會誌交換の件は三瀬工學部長へ同研究所の内容を照會
  3. 中國四國支部内規第 1 條中「評議員 16 名」に變更の件承認
  4. 大東亞建設調查委員會委員に齋藤明君を依囑
  5. 支部長會議を 6 月中旬開催

### 第 6 同理事會（昭. 17. 5. 25.）

出席者：草間會長、黒田副會長、青木理事外 3 名、中村書記長、小野寺庶務主任外 2 名

#### 報告

1. 東北支部第 5 回總會記事
2. 神保前北海道支部長逝去

#### 議事

1. 九州帝國大學工學部流體工學研究所へ土木學會誌を 5 月號より寄贈
2. 建設機械研究委員會委員に金子從次君を依囑
3. 大東亞建設調查委員會委員に次の諸君を依囑

#### 第 1 部

古藤猛哉君 三浦七郎君 高井信一君  
金森誠之君 石田啓次郎君 鮎島茂君  
第 2 部

東壽君 小倉宏三君 市村益夫君  
富田恵吉君 南保賀君 尾之内由紀夫君  
岡崎三吉君 山岡包郎君 新井義輔君  
渡部時也君 米屋秀三君 後藤正三君  
内山實君 友永和夫君

4. 關西支部串出に依る軌道敷鋪用板石臨時規格

制定方建議に關しては信澤理事に於て一應關係當路の意向を内調

5. 講演及映畫の會を水戸市に於て 6 月下旬開催
6. 大東亞建設調查委員會關係講話會を 6 月 12 日開催

### 第 4 同常議員會（昭. 17. 5. 25.）

出席者：草間會長、黒田副會長、青木常議員外 11 名、中村書記長、小野寺庶務主任外 2 名

#### 報告

1. 東北支部第 5 回總會記事
2. 九大工學部流體工學研究所へ會誌寄贈（理事會議事參照）

3. 建設機械研究委員會委員依囑（〃）
4. 大東亞建設調查委員會委員依囑（〃）

#### 議事

1. 入退會を別記の通り承認

## 總務部記事

### 大東亞建設調查委員會第 2 部會（昭. 17. 5. 6.）

出席者：草間委員長、淺井委員外 15 名、山下（東亞部長）、青木（總務部長）、高野幹事外 2 名、小野寺庶務主任

#### 協議事項

1. 草間委員長の挨拶ありて議事に入り山下東亞部長より第 2 部會に主査委員を置くことの可否に就き諮り、石田啓次郎君（第 1 部委員に依囑）を依囑
2. 本委員會の調査方針に關し横田幹事より別紙案（省略）に就き委曲説明をなし、審議の結果調査地域及項目を次の如く決定

#### 大東亞建設委員會調査項目

- |     |                                   |
|-----|-----------------------------------|
| 地域別 | 1. 南方全域                           |
|     | 2. 比律賓（フィリッピン）                    |
|     | 3. 佛領印度支那                         |
|     | 4. 泰（タイ）                          |
|     | 5. 馬來（マレー）                        |
|     | 6. 東印度諸島（ニユーギネヤを除く）               |
|     | 7. ピルマ                            |
|     | 8. 濱洲（オーストラリア、ニューギネヤ、ニュージラント等を含む） |

9. 印度  
10. 布哇、香港、其他
- 項目別 1. 総論 2. 港灣 3. 鉄道、軌道  
4. 道路 5. 航空 6. 河川、運河  
及灌溉 7. 水力 8. 都市計畫  
9. 上下水道 10. 土木資材及器材
3. 分擔委員を次の如く定め資料の蒐集調査を進むること
- 總 論：横田、高田、好井、堀、高野各委員  
港 灣：東、小倉、小松、市村、佐藤、本間、  
齋藤各委員  
鐵道、軌道：浅井、小宅、小野、富田、桑原、佐藤、  
山田、吉田、好井、渡邊(和)各委員  
道 路：川村、片平、村上、高野、南保各委員  
航 空：糸川、齋藤各委員  
河川、運河：福田、竹内、川村、本間、尾之内各  
及 灌 溉：委員  
水 力：畠山、岡崎、山岡、新井、米屋、渡邊  
(時)各委員  
都市計畫：五十嵐、奥田、後藤各委員  
上下水道：杉戸委員外若干名  
土木資材：内山、友永、村上、森各委員  
及 器 材：  
4. 各分擔委員に於て資料目次を調査し次回迄に持寄ること

**大東亜建設調査委員會第1部會（昭. 17. 5. 18.）**

出席者：帝國石油地質部長 池上隆君、草間委員長  
安藝第1部委員外27名、大石第2部委員  
外9名、青木幹事外2名、小野寺庶務主任

1. 帝國石油會社地質部長池上隆君を招き南方石油資源に關する講演を聽取せり

**第22回對爆調査委員會（昭. 17. 5. 7.）**

出席者：釘宮委員長、奥田委員外3名、小野寺庶務主任

**協議事項** 淨法寺委員提出の1-2-1 投下彈の種類(ゲラ刷)に對する逐上審議を行ふ

2. 次回に審議すべき資料の原稿を各委員に於て成るべく早く作成の上土木學會事務所まで廻附すること

**第23回對爆調査委員會（昭. 17. 5. 28.）**

出席者：釘宮委員長、奥田委員外5名、小野寺庶務主任

**協議事項**

1. 資料 1-2-1 投下彈の種類(ゲラ刷)に對する疑問の字句に就き検討し原案の通り決定  
2. 資料原稿提出に就き協議し可成的速かに調査作成の上各部門毎に小委員會を開き審議すること  
3. 海軍關係委員に次の兩君を追加依頼  
鹿島邦夫君 大塚全一君
4. 次回は資料纏まり次第開催

**土木學會文化映畫委員會（昭. 17. 5. 11.）**

出席者：金森前委員長、五十嵐前委員、青木委員長、片平委員外2名、越智君、栗原君、徳丸君、小野寺庶務主任

**協議事項**

1. 金森前委員長製作の水防(假定)及内務省東京土木出張所製作の水防訓練映畫の試寫をなし意見の交換をなせり

**第3回建設機械研究委員會報告（昭. 17. 5. 11.）**

出席者：本間第2部委員長、澁谷委員外12名、宮澤図託

**協議事項**

1. 前回の委員會に於て選擇決定された處の研究すべき建設機械の種類を再検討  
2. 工事別に6小委員會を設け各小委員會に主査を設く

構造物關係	主査	谷井陽之助君	濱谷順作君
	委員	正子重三君	横田周平君
		内山 實君	宮地武夫君
		田中五郎君	
港灣關係	主査	落合林吉君	松尾春雄君
	委員	内林達一君	河野正吉君
		土井正中君	
河川關係	主査	尾之内由紀夫君	橋本規明君
	委員	山下輝夫君	上關徳也君
		湯本久右衛門君	
道路關係	主係	松村孫治君	森 豊吉君
	委員	岩澤忠恭君	
		高橋猛雄君	
鐵道關係	主査	有馬 宏君	小野一良君
	委員	中井秀雄君	佐藤輝雄君
		湯本 武君	
		金子從次君	
堰堤關係	主査	伊藤令二君	

委員 高畠政信君、水越達雄君  
笠原 宏君 鎌田 弘君

3. 現存數量調査に關する具體的な調査事項、調査先及建設機械製造業者の調査等は小委員會に於て審議すること
4. 次回委員會は小委員會の審議終了を待つこと

### 編輯部記事

#### 第6回編輯委員會（昭. 17. 6. 3.）

出席者：福田委員長、五十嵐、岡本、近藤、杉戸、須之内、本間、最上、米屋各委員、瀬尾編輯主任、志村、梅津各嘱託

1. 第28卷第5號登載原稿謝禮を決定
2. 第28卷第8號登載原稿を決定。

### 調査部記事

#### 杭の支持力公式調査委員會（昭. 17. 5. 8.）

出席者：青山委員長、當山、片平兩幹事、小野寺庶務主任

##### 協議事項

1. 片平、當山兩幹事に於て起草せる杭支持力公式に關する結論案に對し逐上審議を行ひ一部修正の上次回委員會に上程すること

#### 杭の支持力公式調査委員會（昭. 17. 5. 19.）

出席者：青山委員長、金森、當山、片平各委員、小野寺庶務主任

##### 協議事項

1. 幹事會に於て決定せる杭の支持力公式に關する委員會報告書案に就き逐條審議を行ふ。

### 關西支部記事

#### 第3回役員會（昭. 17. 5. 25.）

出席者：佐藤支部長、松島前支部長外3名、野々口商議員外4名、中川嘱託外1名。

##### 議事

1. 商議員1名補缺、三輪周藏君就任
2. 第18回土木工學研究會開催の件
3. 軌道敷鋪裝用板石規格案建議の件其他報告

### 東北支部記事

#### 第5回總會（昭. 17. 5. 9.）

會場：八戸市石田屋

議事：昭和16年度事業

昭和16年度收支決算

昭和17年度收支豫算

講演：水產日本の建設 夏堀源三郎君  
爆弾に就て 三尾 中尉

懇親會：同會場に於て開催

視察見學：鷹島及八戸魚市場、日東化工工場、日本砂鐵鋼業工場、磐城セメント工場

參加者：匹田支部長外80名

### 西部支部記事

#### 第2回役員會（昭. 17. 5. 29.）

出席者：三瀬、西田兩前支部長、田中商議員外3名  
芥川幹事長、水野幹事外3名

##### 議事

1. 支部長改選及商議員、幹事更迭
2. 土木技術講習會開催の件
3. 縣ブロック研究會實施の件
4. 調査部利用勧誘の件

##### 役員異動

支部長 金森誠之君退任 松尾守治君當選就任

商議員 鮫島 茂君退任

幹事 東 壽君退任 橋川 保君就任

同 森 賢君 " 石倉寛治君 "

### 滿洲土木學會記事

#### 第3回常議員會（康. 9. 5. 20.）

出席者：平山會長、坂田副會長、町田常議員外3名、佐藤書記長、濱主事外1名

##### 報告

1. 科技聯建設研究部會議事

##### 議事

1. 會員增加運動の實施
2. 前年度未收會費徵收對策
3. 會員名簿作成
4. 入退會承認

5. 會誌贈呈先承認

6. 其他

日本工學會記事第1回評議員會（昭. 17. 5. 21.）  
議事

## 1. 上半期職員手當の件

## その他記事

土木學會誌第28卷第6號を發行成規の手續を了し  
會員に配布入會及轉格會員

## 特別會員（入會）

宇部興產株式會社	名和田哲郎	篠川辰次	重	本	滿	藏	國	廣	清	一	松	永	文	次
	松尾直棟	中杉博士	中	杉	博	士						2		
久留米市	石橋徳次郎	井上秀太郎					野瀬源太郎					3		

## 正會員（入會）

市	坡	浩	岡	田	元	藏	北澤英一郎	木	下	順	次	二	秋	夫
萩	野	枝	引	野	幸	助	渡	木	田	馬	介	利	高	三

## 准會員（入會）

伊藤助郎	藤助之國	彦勝	彦治	敏文	利秀	雄貞	夫村	田	上	桑	田	男	薰	守
大古	次征	夫	敏武	治	八英	貞	郎明	野	木	鈴	木	順	順	操
平	正光	夫	傳治	酒	千喜	雄	上	木	村	矢	村	三	三	保
米	雄				若	馬	坂	川	卓					

## 學生會員（入會）

安	倍	清	孝	昇	朗	博	夫	田	良	太	夫	勤	正	夫
五	十	忠	昇	浩	元	郎	甫	東	喜	男	勳	道	治	勳
伊	藤	智	朝	智	元	鑒	昭	田	伊	順	雄	善	政	夫
石	川	本	梅	本	郎	重	夫	藤	今	治	友	村	孝	達
梅	島	島	大	島	幹	重	夫	藤	遠	研	夫	田	英	夫
佐	森	森	加	森	西	次	豐	泉	沖	典	友	伯	春	達
澤	々	々	河	藤	田	次	郎	藤	片	治	田	田	十三	逸
柴	田	田	黑	口	西	喜	薰	友	菊	義	山	山	正	
鈴	木	木	佐	藤	田	光	之	田	小	久	野	野		
野	木	木	澤	杉	崎	弘	晋	藤	佐	佐	佐	佐		
				西	村	輝	衛	田						

菱添寺星三森松山岸宮鈴李

宇原石鄧張川張吉李林

雄久郎 侃弘男 茂夫二謙元  
 國正哲 友慶 幸欣  
 石尾野浦 山野高部原 克景  
 仙寺星三 村淺山阿笠徐南  
 夫夫雄一次 雄也彌夫全郎  
 重顯靜良清義德正哲 次  
 川野井下上内崎 川慶川  
 濑辻藤松村山山南小周中  
 行典一幸實彌雄男汝藝正  
 信直隆善善秀正  
 木野村岡本野岡邊明鴻喜  
 鈴只福松宮谷山渡于崔張  
 知豊清茂朝治與信守秀  
 木内村郷方卷田澤井々間  
 鈴竹戸本南八池米荒佐大  
 明一夫治隆雄久一二惠撻  
 吉清信泰幸昌正堅鴻  
 田村島越野木井澤志鴻  
 福田寺堀水盛青横藤具舜  
 久弘一三一次郎夫明著夫生  
 郡俊哲嘉鉢次哲田中本玉  
 菱添寺星三森松山岸宮鈴李  
 田門野宅田中本玉木雨  
 田田

正會員		(轉)		員格	
泉	彌四郎	川	滿雄	原	永一
准		會		(轉)	
准		會		三雄	
准		會		弘先銳峒鐸惠貴	
准		會		西伊徐譚王高梅楊劉	
准		會		中藤啓文者樹之寶寬	
准		會		內諒日延希雲明承連	
准		會		明郎二旗奎恒田宇榮	
准		會		良三賢國延志玉朋友	
准		會		境南樺孫王苟杜彭李	
准		會		繼淳吾驥男釣亮清田萬	
准		會		義鶴信鄉鑰義永春福	
准		會		加三海石小胡陳方李呂	
准		會		弘人治璣郷美文豐滋倉	
准		會		賀田丸治久國紹節井越永	
准		會		宇原石鄧張川張古李林	

(昭. 17. 5. 25. 現在)

名譽會員	正會員	准會員	學生會員	特別會員	贊助會員	合計
2	4 188	6 287	1 349	126	25	11 977

正會員 關場茂樹君の訃報に接す 本會は恭しく哀悼の意を表す

准會員 谷川徳磨君は昭和 17 年 4 月 7 日比島バターン半島の戰闘に於て  
 名譽の戦死せられたり 本會は靈前に弔詞を呈し恭しく哀悼の意を  
 表したり

准會員 泉 博玄君、加賀明正君の計報に接す 本會は恭しく哀悼の意を  
表す

### 會員轉居轉勤の場合の御注意

御轉居又は御轉勤の場合は即時明細に御通知下さる様御願ひ致します。

### 會費納付に就き御注意

會 費	會員種格	會費年額	第 1 期分 (1月~6月)	第 2 期分 (7月~12月)
	正 會 員	金 12 圓	金 6 圓	金 6 圓
	准 會 員	金 9 圓	金 4.50 圓	金 4.50 圓
	學 生 會 員	金 6 圓	金 3 圓	金 3 圓

新入會者は月割計算とす。

納 期 第 1 期分：3 月 第 2 期分：9 月

納付方法 振替用紙をお送り致しますから旅行等にて御不在の場合でも拂込に支障なき様御配慮願ひます。

振替貯金の御拂込は振替口座東京 16828 番へ願ひます。

支那方面其他振替貯金を取扱はざる地に居住せらるゝ會員は爲替その他の方法に依り御送金を願ひます。

會費一時納付の御豫定の場合は豫め御通知を願ひます。

### 會誌未着の場合の御注意

會誌は毎月 1 日に發行し洩れなく配布致しますから、未着の場合には一應本會に御照會願ひます。發行後相當日數経過しての御申越は時に殘部皆無となり再配布不可能の場合があります。